



環境未来都市 北九州市

©Kitaku, City of Kitakyushu

報道発表資料

平成24年 6月8日

環境局施設課

施設課長 安部 俊一

処分場・分析担当係長 徳原 賢

TEL：093-582-2184

試験焼却で発生した飛灰、主灰等の展示及び

放射線量の測定・確認について

1 目的

日明工場及び新門司工場で5月23日(水)から25日(金)の間に実施した石巻市の災害廃棄物の試験焼却において、発生した飛灰、主灰の放射線量を市民が直接測定・確認することにより、災害廃棄物の受入・焼却に対する安全性・安心感を深めていただくことを目的とする。

2 測定資料

日明積出基地で採取した、①石巻市から搬入された災害廃棄物(可燃物)
日明工場で採取した、災害廃棄物の焼却後の②飛灰、③主灰
新門司工場で採取した、災害廃棄物の焼却後の④飛灰、⑤熔融スラグ、⑥熔融メタル
本庁舎内の⑦空箱(対照実験)
の以上7種類

3 展示・測定場所等

市役所本庁舎1階の市民ホール内の特設部(別紙1)
現在、災害廃棄物受入に関する資料を展示中であるが、その展示スペースを拡張し、飛灰・主灰のサンプルを展示・測定する。

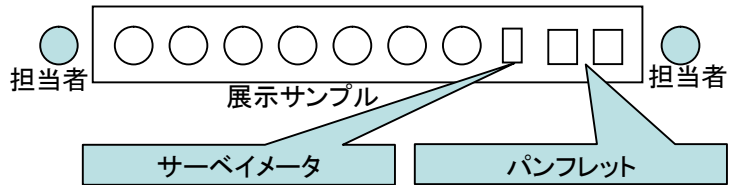
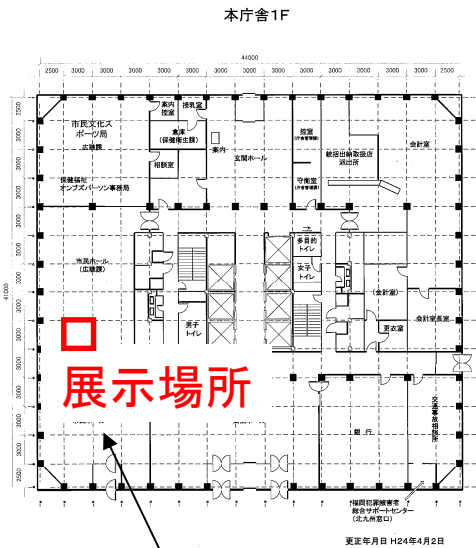
4 展示・測定期間

平成24年6月11日(月)～平成24年6月29日(金)を予定。※土曜、日曜、祝日を除く

5 展示・測定方法

上記の場所に測定資料(7種類)を展示。(別紙1)
展示パネルに、飛灰、主灰などの発生過程のパネル(別紙2、別紙3)や写真等を掲示。
展示場所には、受付・測定指導のために担当者を2名配置する。
展示・測定時間は、朝9時00分から夕方5時(市民ホール開館時間)までとする。(昼休みも受け付ける)。
測定器具は、シンチレーション式サーベイメータを使用する。
来場者の人数把握のため、担当者は来場記録簿を作成する。

別紙1



試験焼却で発生したサンプル(7種類)を展示。
 サーベイメータで放射線量を計測してもらう。
 配布用のパンフレットも設置する。
 説明・警備担当者を2名配置する。

展示イメージ



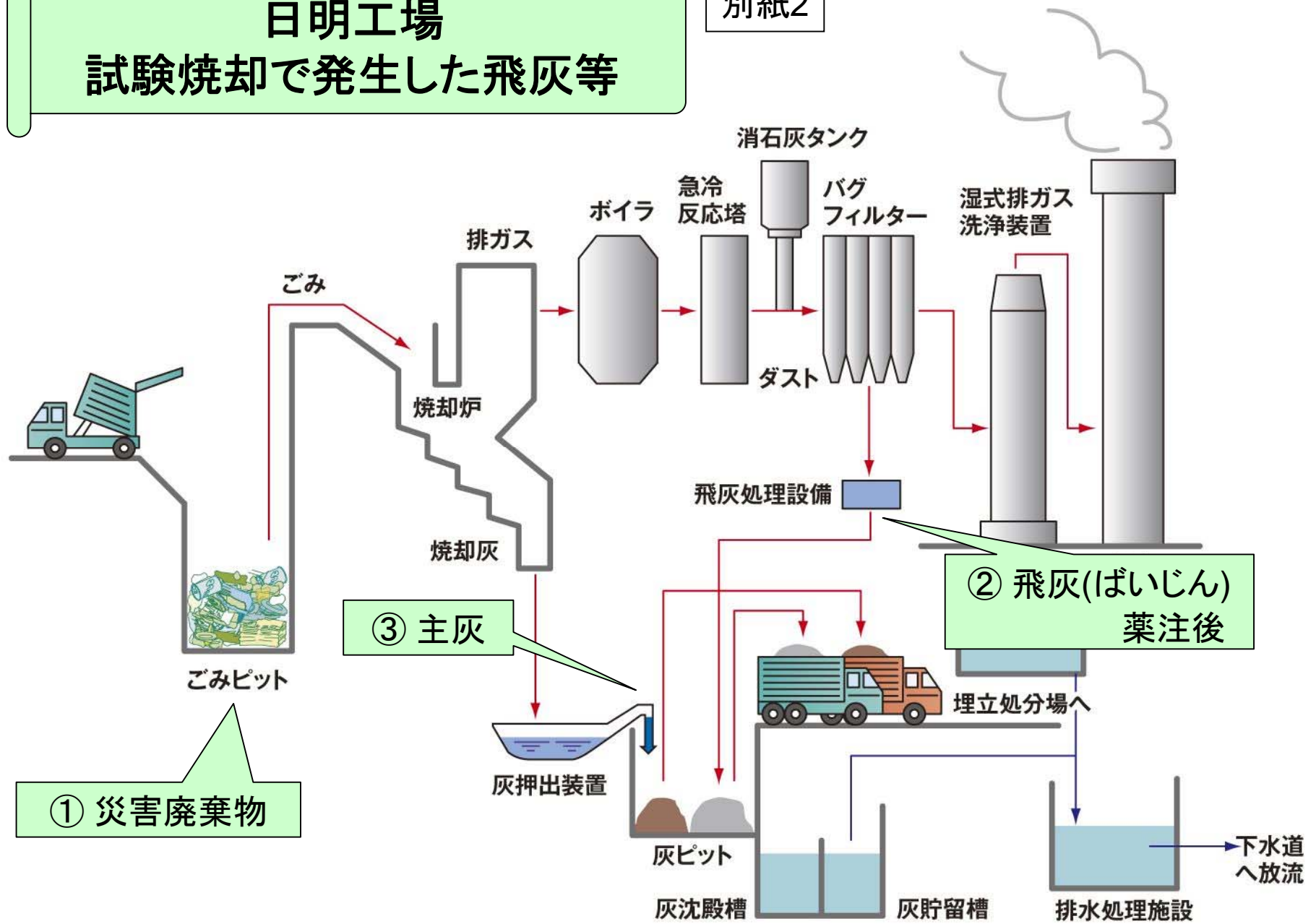
展示場所



現在の展示

日明工場 試験焼却で発生した飛灰等

別紙2



新門司工場 試験焼却で発生した飛灰等

別紙3

